

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「夢 (gift) を明日へ
つなげよう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「ロータリーは親睦と
奉仕の融合」



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度

国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン
2560地区ガバナー 山本 和則
高田ロータリー会長 水上 喜芳
幹事 大島 誠

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
田中 正人 小熊 貞良 栗田 修行
笠谷 吉春 小林 豊茂 霜村 浩

第12回例会 ■ 9月25日(金)

No.12

会長挨拶 ● 水上 喜芳



皆さんこんにちは。

先日、国際ロータリーから来月
10月24日の『世界ポリオデー』の
案内がありました。

国際ロータリーやユニセフなどポ
リオ撲滅に関係する国・団体でいろいろイベント
に取り組み、またそのライブ中継もインター
ネットで行われる予定です。

人類は、1980年に初めてウイルス感染症『天
然痘』の撲滅に成功し、それに続いて、ポリオを
撲滅しようと世界各国並びに、国際ロータリーを
はじめとした様々な団体が協力し取り組んでいま
す。

1980年代にポリオは2000年までに撲滅可能と
思われていましたが、国境を越えて生活する遊牧
民、戦争、宗教・迷信など様々な問題で現在まだ
撲滅が出来ていません。

3年前、私が地区ポリオプラス小委員長を拝命
していましたが、新大の先生からポリオ撲滅に、
何故こんなに時間が掛かるのか？又、これだけ患
者数が激減しているのに何故毎年同じお金がかか
るのか？との質問を受けたことがありました。

まさしく、現在常在国として残っている3ヶ国
がその答えを象徴していますアフガニスタンは紛

争地、ナイジェリアは国境があつてないような地
域であり、遊牧民が国境を自由に行き来している、
またパキスタンは宗教上の迷信から接種を拒否し
逮捕騒ぎにまで発展しているなどが原因です。

また、お金がかかる原因の最大の要因は、先進
国みたいに予防接種の習慣が無いため根絶地域の
新生児に対し予防接種をし続けると再び再感染
を許してしまうからです。

その様なことで根絶までもう少し時間が掛かる
様ですが、ご協力よろしく申し上げます。

出席報告

出席率 98.08%

メイクアップ

堀井靖功君 (9/16(水)新井 RCにて卓話「前島密
生誕180年を迎えて～故郷との絆を掘り起こし、
“学び” “伝え” “全国発信” をめざそう～」

高坂光一君 (9/22(土)長野 RAC)

委員会報告

青少年奉仕委員会 (小林委員長)

9/27 RACの清掃活動の場所変更について

60周年来賓接待委員会 (橋詰委員長)

60周年式典2次会へのご参加要請

幹事報告

報告：10月のロータリーレート 120円/ドル
 9月26日のIMの交通手段 並びに高田
 ターミナルホテルでの直会についてのご案内
 10月1日 12:30～ 60周年記念式典実
 行委員会
 2日 例会後 60周年記念式典 袋詰め
 作業
 3日 午前中 リハーサル

10月例会プログラム

回	日	講演者：演題	会場
13	10月2日	サントリーワインインターナショナル(株) 生産研究本部 大川 栄一 様 【演題：未定】	デュオ・セレッソ
14	10月9日	会員卓話 小林 豊茂 君 【演題：未定】	デュオ・セレッソ
15	10月16日	お月見の会	宇喜世
16	10月23日	卓話者：演題 未定	デュオ・セレッソ
17	10月30日	上越ものづくりセンター 所長 澤海 雄一 様 【演題：未定】	デュオ・セレッソ

講話

上越市の花“ツバキ”について



本日は岩の原葡萄園の棚橋博史社
 長様からお声掛けていただき、ユキ
 ツバキについてお話をする機会をい
 ただきましたことに感謝申し上げます。

私は趣味の椿栽培をしていますので、「新潟県
 の木でもあるユキツバキはヤブツバキとどこが違
 うのですか?」とよく聞かれます。

上越市の花「ツバキ」はユキツバキ、ヤブツバ
 キ、ユキバタツバキ、そして、それらに由来する
 園芸品種を含めた「ツバキ」ということですので、
 ユキツバキとヤブツバキの違いについて少しお話
 をさせていただきます。

植物生態の違いとして、ヤブツバキとユキツバ
 キは自生地に違いがあります。ヤブツバキは海岸
 近くに自生しており、ユキツバキは多雪の山地に
 自生し、その中間地帯にユキバタツバキが自生し
 ています。自生地の環境に合わせて、ユキツバキ
 は雪の重みにも耐えるしなやかな枝や幹を持って
 いますが、ヤブツバキにはそれがありません。ヤ
 ブツバキは冬の海岸の吹き曝しに耐えますが、ユ
 キツバキは寒乾風に弱く、雪面から出た枝は枯れ
 てしまいます。雪の中はほぼ0℃で安定していま
 すので、ユキツバキは寒さに強いというよりは、
 雪に守られて冬を越しているといえます。

形態的な違いではっきりしているのは、若葉の
 葉柄に毛が有るか無いかです。葉柄に毛のある個
 体はユキツバキかユキバタツバキで、ヤブツバキ
 には毛がありません。また、ユキツバキは葉脈が
 明瞭ですが、ヤブツバキは不明瞭です。

新潟県花つばき協会 会長 田中 秀明 様

次に、花の違いです。ユキツバキの花は平開性
 で、ヤブツバキは盃状性です。ユキツバキのおし
 べの花糸は基部近くまで離生し花糸の色は黄色で
 すが、ヤブツバキのおしべの花糸は基部が合生し
 花糸の色は白色です。ユキバタツバキはユキツバ
 キとヤブツバキの雑種ですから、花の開き方やお
 しべの形状や色がさまざまな中間型になります。

園芸植物としてのユキツバキとヤブツバキの違
 いは、花が八重化したものが多く、区分しにくい
 のが実態です。はっきりとした違いは葉柄の毛の
 有無で、その他の特徴と発見地（産地）を考慮し
 て区分しています。園芸的にはユキバタツバキも
 含めてユキツ
 バキ（雪椿）
 =ユキツバキ
 系品種として
 います。

調べるとき
 は、まず、葉
 柄の毛の有無
 を確認して、
 次に花や葉の
 形態をみて、
 ユキ・ユキバ
 タ・ヤブを判
 断することにな
 ります。

